

第5号様式（第6条関係）

綾瀬中学校 学校運営協議会会議録

会 議 の 名 称	第1回 綾瀬中学校 学校運営協議会		
開催日	令和8年5月25日（月）		
開催時間	15時20分 ～ 16時40分		
開催場所	綾瀬中学校多目的室		
議長	田中 亘 会長		
出席者	校長 上山 智也 委員 田中 亘、綱島 義光、森山 浩好、谷田 健雄 金嶋 富久子、田端 久美、矢島 拓朗 佐々木 圭介、井上 淳史、守屋 秀隆 古知谷 康矩、岡本 恵子、橋本 牧枝		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0名
会議の内容			
【議題】 1. 学校運営協議会制度の概要について 2. 令和8年度学校概要について 3. 令和8年度学校経営計画（グランドデザイン）について 4. 職業講話について 5. 健全育成会との連携（通学路点検・部活動体験事業） 6. その他			
【主な意見・決定事項など】 （決定事項） ・学校概要（今年度校内研究）の承認 ・令和8年度学校経営計画（グランドデザイン）の承認 ・職業講話について 1 1月中旬に実施予定。学校側で依頼文を作成する。 2 学年に取ったアンケートを基に森山コーディネーターと担当の紫竹教諭で連絡を取り合っていく。 ・育成会との連携について 部活動体験事業については、各部活動の希望一覧を基に中村・上土棚両健全育成会で日程の検討等をしてもらう。 ・通学路点検の結果と市からの回答については第2回以降の学校運営協議会で報告する。 （質問） ・教職員の時間外在校時間の内訳は？ ⇒部活動、保護者対応、授業準備等になっている。 ・教職員の就業条件はどうなっている？ ⇒公立学校の教員は給特法の適用があるため、一般企業のような通常の三六協定による残業管理とは異なる。業務量が減っていないにも関わらず、時間外在校時間だけを削減するのは難しいものがある。 ・グランドデザインについて、AIの活用について利用の方法、場面についてはどのようなことを想定しているか？			

⇒初年度なので、生徒の利用については今後教育研究所と相談をしながら決定をしていく。AI を利用した結果（答え）ではなく、その過程（プロンプト）を重視してサポートツールとしてどのように利用できるか考えていきたい。

- ・ AI の正しい使い方について、教職員もしっかり理解したうえでないと生徒につたえられないのではないかな？

⇒学校以外ではすでに利用している生徒も多いので、喫緊の課題であると感じている。教育研究所、Google から講師を呼んでリテラシーの部分においても研修をしていく予定である。

（意見）

- ・ 教職員の業務量削減に関しては、そもそも制度と実態がリンクしていないと感じる。学校運営協議会委員として市にも伝え続けたい。
- ・ 教職員の AI の利用についてはローカル AI を学校や市で利用できるようなになると、今までの積み重ねを利用できるようになるので、検討していただきたい。
- ・ 学校運営協議会に一般の教職員が参加して地域と学校が繋がるきっかけになってほしい。
- ・ 地域と学校をつなぐための連絡黒板の設置場所の検討をしてほしい。
- ・ 第 2 回学校運営協議会での熟議の内容について、「中学生が地域に出て地域が活性できることは何か（仮）」をテーマにする予定。その中で生徒と地域だけでなく保護者とも関われる内容で検討したい。
- ・ 中学校に自動販売機の設置を検討してはどうか。生徒会や保護者の意見を吸い上げて管理の問題なども含めて考えていけるとよい。

【配付資料】

- 第 1 回学校運営協議会レジュメ
- 任命書
- 令和 8 年度綾瀬中学校グランドデザイン（学校だより第 2 号）
- 令和 8 年度学校要覧
- 令和 8 年度 2 学年職業講話生徒アンケート結果
- 綾瀬市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画

次回開催予定

8 月 2 5 日（火） 1 5 : 3 0 ~